

大分石油化学コンビナート 昭和電工グループ 安全・衛生方針

大分石油化学コンビナートを構成する昭和電工(株)大分コンビナート、鶴崎共同動力(株)鶴崎事業所、太平洋液化水素(株)大分工場、日本酢酸エチル(株)大分工場は、安全・衛生に関する改善活動に努める。

1. 無事故、無災害を目指し、安全をすべてに優先する。
2. 安全・衛生に関する法規制等を遵守する。
3. 安全を確保するため、安全教育の重要性を認識すると共に、運転・設備管理の維持向上に努め、一人ひとりが責任ある行動を行なう。
4. 製品や取扱い物質の安全性に留意し、事業活動のあらゆる段階にわたって、化学物質の安全性と関係する人々の健康障害を防止する。
5. 快適な職場の実現を目指すと共に、メンタルヘルスケア及び健康保持・増進活動を積極的に推進する。
6. 事業活動を通じて関係諸官庁・地域住民とのコミュニケーションを図り、地域社会の安全を確保する。
7. 目的・目標及びレスポンスブル・ケア行動計画を設定し、定期的に見直し、製品の開発から廃棄に至る全ての過程における安全管理活動のシステムとパフォーマンスの継続的な改善を図る。
8. 広報活動及び安全・衛生教育を通じて全従業員に安全・衛生方針を周知させ、安全・衛生に関する意識向上を図ると共に、協力企業従業員へも安全・衛生方針を伝達し、理解と協力を要請する。

この安全・衛生方針は、社内外に公表する

昭和電工株式会社大分コンビナート
太平洋液化水素株式会社大分工場


鶴崎共同動力株式会社鶴崎事業所
日本酢酸エチル株式会社大分工場

2013年 1月 4日

昭和電工株式会社

執行役員

大分コンビナート代表

新井 龍晴 

昭和電工（株）大分コンビナート
保 安 管 理 方 針

昭和電工本社の保安管理基本方針である「安全・安定操業とレスポンスブル・ケアの徹底」を踏まえ、大分コンビナートは下記のように保安管理方針を定めて、周辺地域から信頼されるように保安確保を徹底します。

1. 保安管理目標やその達成に向けた保安管理計画を策定して保安管理活動を実施する。保安管理目標や保安管理計画は定期的に見直す。
2. 保安管理活動結果を定期的に評価し、保安管理システムの必要な見直しを行ってシステムの継続的改善を図る。
3. 事業活動において保安に影響を与える潜在的な危険源を特定し、事故の予防を行う。
4. 高圧ガス保安法をはじめとする保安関係法令や関連規程類を遵守する。
5. 緊急事態を想定して予防措置や緩和措置を講じ、防災体制を維持向上させ防災訓練に努めることによって非常時に備える。
6. すべての就業者に保安管理方針の周知を行い、安全教育によって保安意識の高揚を図る。
7. 保安管理活動を通じて関係諸官庁や地域住民とコミュニケーションを図り、地域社会の安全を確保する。

—— この保安管理方針は、社内外に公表します。 ——

2013年 1月 4日

昭和電工株式会社

執行役員

大分コンビナート代表

新井 龍 晴 